



平成27年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月10日

上場会社名 株式会社 鹿児島銀行  
 コード番号 8390  
 代表者（役職名）取締役頭取  
 問合せ先責任者（役職名）取締役経営企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月25日  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東・福  
 URL <http://www.kagin.co.jp/>  
 （氏名）上村 基宏  
 （氏名）松永 裕之 (TEL) 099-225-3111  
 配当支払開始予定日 平成26年12月10日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期中間期	37,654	△9.1	8,327	△12.4	5,263	△7.6
26年3月期中間期	41,442	11.0	9,516	86.8	5,700	132.0

(注) 包括利益 27年3月期中間期 12,669百万円(367.3%) 26年3月期中間期 2,711百万円(47.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期中間期	25.08	—
26年3月期中間期	27.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期中間期	3,931,934	300,041	7.3
26年3月期	3,889,964	288,864	7.1

(参考) 自己資本 27年3月期中間期 290,251百万円 26年3月期 279,258百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は金融庁告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	円 銭 —	円 銭 4.50	円 銭 —	円 銭 4.50	円 銭 9.00
27年3月期	—	4.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.50	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 配当予想の修正については、本日(平成26年11月10日)公表しました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	74,500	△5.7	16,300	11.2	10,200	5.6	48.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期中間期	210,403,655株	26年3月期	210,403,655株
② 期末自己株式数	27年3月期中間期	574,194株	26年3月期	562,775株
③ 期中平均株式数(中間期)	27年3月期中間期	209,836,932株	26年3月期中間期	209,859,888株

(個別業績の概要)

1. 平成27年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

- (1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期中間期	31,064	△11.1	7,734	△12.5	5,120	△8.5
26年3月期中間期	34,953	13.4	8,842	98.5	5,597	136.9

  

	1株当たり 中間純利益	
	円	銭
27年3月期中間期	24	40
26年3月期中間期	26	67

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期中間期	3,912,834	285,198	7.2
26年3月期	3,869,785	274,504	7.0

(参考) 自己資本 27年3月期中間期 285,198百万円 26年3月期 274,504百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は金融庁告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成27年3月期の個別業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	62,000	△5.9	15,200	16.4	10,000	25.8	円 銭 47.65

※ 中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、中間連結財務諸表及び中間財務諸表に対する中間監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。  
業績予想は、発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提としております。実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	P. 3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P. 3
(2) 追加情報 .....	P. 3
3. 中間連結財務諸表 .....	P. 4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	P. 6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書 .....	P. 7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 9
4. 中間財務諸表（個別） .....	P. 10
(1) 中間貸借対照表（個別） .....	P. 10
(2) 中間損益計算書（個別） .....	P. 12
(3) 中間株主資本等変動計算書（個別） .....	P. 13

※ 平成27年3月期 第2四半期決算説明資料

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（平成26年4月1日～平成26年9月30日）のわが国経済は、個人消費は消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が緩和し、後半足踏み状態にあるものの、設備投資や公共投資は底堅く推移し、全体としては緩やかな回復基調となりました。

地元経済におきましては、雇用情勢や投資関連の一部は持ち直し、個人消費は消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動でやや弱含んだものの、足元では持ち直しの動きがみられました。一方、生産活動は横ばいで推移し観光関連はやや弱含むなど全体として弱い動きとなりました。

このような金融経済環境のもと、当行グループの当中間連結会計期間の業績は次のとおりとなりました。

連結ベースの経常収益は、その他業務収益が国債等債券売却益の減少等により21億69百万円、その他経常収益が株式等売却益の減少等により13億24百万円それぞれ減少したことなどから、前中間連結会計期間に比べ37億88百万円減少して376億54百万円となりました。

一方、経常費用は、その他業務費用が国債等債券売却損の減少等により14億4百万円、営業経費が人件費の減少等により9億29百万円それぞれ減少したことなどから、前中間連結会計期間に比べ25億99百万円減少して293億26百万円となりました。

この結果、経常利益は、前中間連結会計期間に比べ11億88百万円減少して83億27百万円となりました。中間純利益は、前中間連結会計期間に比べ4億37百万円減少して52億63百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

預金は、個人預金及び法人預金の増加等により前連結会計年度末に比べ261億41百万円増加して3兆3,178億97百万円となりました。また、譲渡性預金は、公金預金の増加等により前連結会計年度末に比べ595億51百万円増加して1,507億16百万円となりました。

貸出金は、個人ローンを中心に一般向貸出金の増加等により前連結会計年度末に比べ871億38百万円増加して2兆5,130億37百万円となりました。

有価証券は、国債及び社債の増加等により前連結会計年度末に比べ45億32百万円増加して1兆1,540億95百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ111億77百万円増加して3,000億41百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月9日に発表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当中間連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を「期間定額基準」から「給付算定式基準」へ変更するとともに、割引率の決定方法についても「従業員の平均残存勤務期間に近似した単一年数の債券利回りを基準とする方法」から「退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の債券利回りを基準とする方法」へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当中間連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金から減額しております。

この結果、当中間連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が526百万円減少、退職給付に係る負債が296百万円増加し、利益剰余金が532百万円減少しております。また、当中間連結会計期間の経常利益及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ22百万円増加しております。

### （2）追加情報

当行は平成26年5月9日開催の取締役会において、平成26年6月26日開催の第106期定時株主総会終結の時をもって役員退職慰労金制度を廃止することを決議し、同株主総会において、役員退職慰労金の打ち切り支給が決議されました。これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取り崩し、当中間連結会計期間末現在の未払額547百万円を「その他負債」に含めて表示しております。

## 3. 中間連結財務諸表

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	168,429	121,320
コールローン及び買入手形	21,613	21,561
買入金銭債権	9,086	8,462
商品有価証券	178	212
金銭の信託	9,484	10,148
有価証券	1,149,563	1,154,095
貸出金	2,425,898	2,513,037
外国為替	2,919	2,210
リース債権及びリース投資資産	22,627	22,349
その他資産	17,316	16,639
有形固定資産	55,454	55,168
無形固定資産	6,645	6,011
退職給付に係る資産	7,086	7,522
繰延税金資産	517	532
支払承諾見返	27,631	26,757
貸倒引当金	△34,488	△34,095
資産の部合計	3,889,964	3,931,934
<b>負債の部</b>		
預金	3,291,756	3,317,897
譲渡性預金	91,165	150,716
コールマネー及び売渡手形	53,466	24,845
債券貸借取引受入担保金	20,800	2,830
借入金	76,941	67,081
外国為替	55	22
その他負債	23,591	22,492
役員賞与引当金	50	—
退職給付に係る負債	1,498	1,783
役員退職慰労引当金	649	—
睡眠預金払戻損失引当金	452	452
偶発損失引当金	238	259
繰延税金負債	4,544	8,512
再評価に係る繰延税金負債	8,255	8,239
支払承諾	27,631	26,757
負債の部合計	3,601,100	3,631,893

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
資本金	18,130	18,130
資本剰余金	11,216	11,216
利益剰余金	205,571	209,388
自己株式	△371	△379
株主資本合計	234,547	238,356
その他有価証券評価差額金	31,813	38,824
繰延ヘッジ損益	△196	△140
土地再評価差額金	14,259	14,229
退職給付に係る調整累計額	△1,165	△1,017
その他の包括利益累計額合計	44,710	51,895
少数株主持分	9,605	9,789
純資産の部合計	288,864	300,041
負債及び純資産の部合計	3,889,964	3,931,934

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
経常収益	41,442	37,654
資金運用収益	23,747	23,605
(うち貸出金利息)	18,483	18,332
(うち有価証券利息配当金)	5,078	5,116
役務取引等収益	5,854	5,701
その他業務収益	9,348	7,178
その他経常収益	2,492	1,167
経常費用	31,925	29,326
資金調達費用	1,075	1,157
(うち預金利息)	558	565
役務取引等費用	1,425	1,561
その他業務費用	6,950	5,546
営業経費	20,491	19,562
その他経常費用	1,982	1,498
経常利益	9,516	8,327
特別利益	12	—
固定資産処分益	12	—
特別損失	142	104
固定資産処分損	43	104
減損損失	98	—
税金等調整前中間純利益	9,386	8,223
法人税、住民税及び事業税	3,384	2,140
法人税等調整額	19	617
法人税等合計	3,404	2,758
少数株主損益調整前中間純利益	5,982	5,465
少数株主利益	281	202
中間純利益	5,700	5,263

## (中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	5,982	5,465
その他の包括利益	△3,271	7,204
その他有価証券評価差額金	△3,331	7,000
繰延ヘッジ損益	60	55
退職給付に係る調整額	—	147
中間包括利益	2,711	12,669
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,412	12,477
少数株主に係る中間包括利益	298	191



## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,130	11,216	197,702	△355	226,694
当中間期変動額					
剰余金の配当			△944		△944
中間純利益			5,700		5,700
自己株式の取得				△7	△7
土地再評価差額金の取崩			95		95
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	4,851	△7	4,844
当中間期末残高	18,130	11,216	202,554	△363	231,538

	その他の包括利益累計額					少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	35,656	△295	14,363	—	49,724	10,392	286,811
当中間期変動額							
剰余金の配当							△944
中間純利益							5,700
自己株式の取得							△7
土地再評価差額金の取崩							95
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△3,348	60	△95	—	△3,383	291	△3,092
当中間期変動額合計	△3,348	60	△95	—	△3,383	291	1,751
当中間期末残高	32,307	△234	14,268	—	46,340	10,683	288,563

当中間連結会計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,130	11,216	205,571	△371	234,547
会計方針の変更による 累積的影響額			△532		△532
会計方針の変更を 反映した当期首残高	18,130	11,216	205,039	△371	234,015
当中間期変動額					
剰余金の配当			△944		△944
中間純利益			5,263		5,263
自己株式の取得				△8	△8
自己株式の処分		0		0	0
土地再評価差額金の 取崩			30		30
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	—	0	4,349	△7	4,341
当中間期末残高	18,130	11,216	209,388	△379	238,356

	その他の包括利益累計額					少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	31,813	△196	14,259	△1,165	44,710	9,605	288,864
会計方針の変更による 累積的影響額							△532
会計方針の変更を 反映した当期首残高	31,813	△196	14,259	△1,165	44,710	9,605	288,331
当中間期変動額							
剰余金の配当							△944
中間純利益							5,263
自己株式の取得							△8
自己株式の処分							0
土地再評価差額金の 取崩							30
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	7,011	55	△30	147	7,184	183	7,368
当中間期変動額合計	7,011	55	△30	147	7,184	183	11,709
当中間期末残高	38,824	△140	14,229	△1,017	51,895	9,789	300,041

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

## 4. 中間財務諸表

## (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当中間会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	168,246	121,139
コールローン	21,613	21,561
買入金銭債権	8,611	7,910
商品有価証券	178	212
金銭の信託	9,484	10,148
有価証券	1,149,328	1,153,816
貸出金	2,439,184	2,527,482
外国為替	2,919	2,210
その他資産	5,436	4,609
有形固定資産	55,358	55,082
無形固定資産	6,578	5,953
前払年金費用	8,641	8,894
支払承諾見返	27,127	26,295
貸倒引当金	△32,925	△32,483
資産の部合計	3,869,785	3,912,834
<b>負債の部</b>		
預金	3,293,609	3,319,497
譲渡性預金	98,575	157,766
コールマネー	53,466	24,845
債券貸借取引受入担保金	20,800	2,830
借入金	70,142	60,153
外国為替	55	22
その他負債	15,493	16,700
未払法人税等	3,328	1,700
リース債務	1,655	1,494
資産除去債務	181	182
その他の負債	10,328	13,323
役員賞与引当金	50	—
退職給付引当金	1,190	1,525
役員退職慰労引当金	649	—
睡眠預金払戻損失引当金	452	452
偶発損失引当金	238	259
繰延税金負債	5,170	9,046
再評価に係る繰延税金負債	8,255	8,239
支払承諾	27,127	26,295
負債の部合計	3,595,281	3,627,635

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当中間会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
資本金	18,130	18,130
資本剰余金	11,204	11,204
資本準備金	11,204	11,204
その他資本剰余金	—	0
利益剰余金	199,706	203,381
利益準備金	18,130	18,130
その他利益剰余金	181,575	185,250
固定資産圧縮積立金	390	390
固定資産圧縮特別勘定積立金	38	38
別途積立金	170,000	176,000
繰越利益剰余金	11,146	8,820
自己株式	△371	△379
株主資本合計	228,670	232,337
その他有価証券評価差額金	31,770	38,773
繰延ヘッジ損益	△196	△140
土地再評価差額金	14,259	14,229
評価・換算差額等合計	45,833	52,861
純資産の部合計	274,504	285,198
負債及び純資産の部合計	3,869,785	3,912,834

## (2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 9月 30日)
経常収益	34,953	31,064
資金運用収益	23,800	23,649
(うち貸出金利息)	18,469	18,327
(うち有価証券利息配当金)	5,148	5,168
役務取引等収益	5,577	5,497
その他業務収益	3,194	767
その他経常収益	2,380	1,150
経常費用	26,110	23,330
資金調達費用	1,103	1,187
(うち預金利息)	558	565
役務取引等費用	1,583	1,716
その他業務費用	1,783	160
営業経費	19,770	18,818
その他経常費用	1,868	1,447
経常利益	8,842	7,734
特別利益	11	—
特別損失	141	104
税引前中間純利益	8,712	7,630
法人税、住民税及び事業税	3,099	1,875
法人税等調整額	16	634
法人税等合計	3,115	2,509
中間純利益	5,597	5,120

## (3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	固定資産 圧縮特別勘定 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金
当期首残高	18,130	11,204	11,204	18,130	390	272	164,000	10,751
当中間期変動額								
剰余金の配当								△944
中間純利益								5,597
自己株式の取得								
別途積立金の積立							6,000	△6,000
土地再評価差額金の 取崩								95
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	6,000	△1,252
当中間期末残高	18,130	11,204	11,204	18,130	390	272	170,000	9,499

	株主資本			評価・換算差額等				純資産合計
	利益剰余金 合計	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
	利益剰余金 合計							
当期首残高	193,545	△355	222,525	35,619	△295	14,363	49,688	272,213
当中間期変動額								
剰余金の配当	△944		△944					△944
中間純利益	5,597		5,597					5,597
自己株式の取得		△7	△7					△7
別途積立金の積立								
土地再評価差額金の 取崩	95		95					95
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)				△3,354	60	△95	△3,390	△3,390
当中間期変動額合計	4,747	△7	4,740	△3,354	60	△95	△3,390	1,350
当中間期末残高	198,293	△363	227,265	32,264	△234	14,268	46,297	273,563

当中間会計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
						固定資産 圧縮積立金	固定資産 圧縮特別 勘定積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金
当期首残高	18,130	11,204	—	11,204	18,130	390	38	170,000	11,146
会計方針の変更による 累積的影響額									△532
会計方針の変更を反映 した当期首残高	18,130	11,204	—	11,204	18,130	390	38	170,000	10,613
当中間期変動額									
剰余金の配当									△944
中間純利益									5,120
自己株式の取得									
自己株式の処分			0	0					
別途積立金の積立								6,000	△6,000
土地再評価差額金の 取崩									30
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)									
当中間期変動額合計	—	—	0	0	—	—	—	6,000	△1,793
当中間期末残高	18,130	11,204	0	11,204	18,130	390	38	176,000	8,820

	株主資本			評価・換算差額等				純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
	利益剰余金 合計							
当期首残高	199,706	△371	228,670	31,770	△196	14,259	45,833	274,504
会計方針の変更による 累積的影響額	△532		△532					△532
会計方針の変更を反映 した当期首残高	199,174	△371	228,138	31,770	△196	14,259	45,833	273,971
当中間期変動額								
剰余金の配当	△944		△944					△944
中間純利益	5,120		5,120					5,120
自己株式の取得		△8	△8					△8
自己株式の処分		0	0					0
別途積立金の積立								
土地再評価差額金の 取崩	30		30					30
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)				7,003	55	△30	7,027	7,027
当中間期変動額合計	4,206	△7	4,199	7,003	55	△30	7,027	11,226
当中間期末残高	203,381	△379	232,337	38,773	△140	14,229	52,861	285,198